科目名：精神看護学方法論Ⅰ	配当年次１年	開講時期　　１年後期
単位・時間：　１単位（　30時間）	授業の方法：講　義	
担当者：　大石　武信	実務経験のある教員による授業　□	

授業概要 目的・到達目標	人間のライフサイクルでは各段階において生じる様々な問題がある．代表的な問題とその対処・援助を理解することで幅広い視点を身につけることを目的とする。 また，精神に障害のある対象を取り巻く法的・社会資源的環境は大きく、変換期にある．これまでの精神医療の歴史・変遷を理解し，現状とこれからの方向性についても理解することも目的とする。
授業の計画	1. ストレスと不安（1） ストレスと不安の概念／セリエのストレス理論／ストレスの分類／情動としての不安／不安の分類 2. ストレスと不安（2） ストレスと不安の心理／ストレスと不安の認知的評価 ストレスと不安に対する心理的適応機制（コーピング） ストレスと不安の心理学的測定 3. 危機 危機理論／看護で使用される危機理論／危機介入 4. 各ライフサイクル期における問題 5. 精神医学・精神保健の歴史　世界の流れ 6. 精神医学・精神保健の歴史　日本の流れ 7. 精神疾患の国際分類　ICD-10 と DSM-IV 8. 精神科の入院形態 9. コンサルテーションとリエゾン精神看護 10. 社会参加の促進に向けた援助 11. 精神保健福祉の制度 12. カウンセリングと心理療法 13. カウンセリングと心理療法 14. カウンセリングと心理療法 15. 終講試験・まとめ
成績評価の方法・基準	筆記試験100％
テキスト	【教科書】系統看護学講座　精神看護学の基礎　精神看護学① 系統看護学講座　精神看護学の展開　精神看護学② 【参考文献】必要に応じて資料配布
履修上の注意事項	